

日立産業制御 Vol.11 | 2018.09

インフォメーションレター

設備・資産管理システム「SmartFAM」導入事例

日本トーカンパッケージ株式会社様 (販売協力:八洲電機株式会社)



全15工場の設備データ・故障情報・予備品などを一元管理により見える化

生産技術部 設備保全グループ 菅原様

インタビューは裏面 →

日本トーカンパッケージ株式会社様 (2018年9月現在)

- 設立: 2005年10月1日
- 資本金: 700百万円
- 従業員数: 1,281名 (2018年3月31日現在)
- 本社所在地: 東京都品川区東五反田2-18-1
- 取り扱い製品: 段ボール製品、紙器製品、フィルタ製品、その他



日本トーカンパッケージ株式会社

日本トーカンパッケージ様は段ボール・紙器を主力製品とされており「包装容器の変革と創造に挑戦し、人と社内の未来へ貢献します」を企業理念に掲げられています。包装容器の基本を大切にしながら経済性から環境保全までを考慮した最適包装に挑戦し続けられるなかで、安定生産、ロスコスト削減のための「設備保全」の取り組みにも力を注いでいらっしゃいます。今回、全15工場の設備データ・故障情報、予備品などを一元管理による見える化と将来の設備予兆保全への拡張を目的に、設備・資産管理システム「SmartFAM」を導入いただきました。

導入の目的

設備保管理基準の全社統一とデータ化による
保全情報の共有・活用 (点検作業の効率化、保全予備品在庫の適正化)

【導入のポイント】 ①課題整理と解決法の明確化 ②システムの段階構築



【インタビュー】日本トーカンパッケージ株式会社様にお話を伺いました

導入のきっかけ

「設備保全管理基準の全社統一とデータ化による情報共有」

Q1.導入のきっかけは何ですか？

設備保全管理は、安定生産を行うための大切な業務です。当社は全15工場がありますが、以前は各工場ごとで設備保全管理が行われており、管理方法・レベルが統一されていませんでした。そのため、全社の設備保全情報把握に多大な時間がかかり、過去の故障・整備トラブル事例が生かされていない、予備品の在庫状況が把握できないなどの課題がありました。全社統一したデジタルの設備保全管理帳票を活用すれば、帳票統一の際に管理基準の統一が図れ、情報収集と共有が可能で、保全管理業務の改善につながれると考えたのが導入のきっかけです。

導入の決め手

①課題整理と解決法の明確化およびトライアル実験中の対応

②システムの段階構築

Q2.導入の決め手は何ですか？

当社が抱える漠然とした課題を整理し、その解決方法を具体的に示してくれたことです。導入に関して何時頃、どの範囲で何をやるかを段階的(Phase1~3)に示してくれたので、予算化もしやすく、工場と調整しながら納得して進めることができました。

日立産業制御ソリューションズの担当者がトライアル実験中に何度も工場に足を運び、当社の保全現場担当者とコミュニケー



「SmartFAM」管理画面による作業風景

ションをとってくれたので、さまざまな機能の理解につながりました。機能があると試してみたいことも広がり、設備保全管理の可能性を感じます。

導入後の評判とご感想

Q3.導入後の評判と感想を教えてください。

初期導入は茨城工場のみでのスモールスタートとし、現在は全15工場に導入し、本社でも保全管理データを把握できるようになりました。もちろん全工場での情報共有が可能です。課題であった全社帳票の統一、デジタル化によるデータ共有、報告書作成作業の軽減を実現することができました。スモールスタートとしたことで、現場ノウハウ、担当意見の吸い上げを行うことができた点がよかったです。

全てが当社の希望通りというわけではありませんが、まずは、データを残すといった初期段階の一番重要な作業を各工場に運用できるよう始めており、徐々にデータを蓄積していくことで、日々価値が高まるものと思っています。

今後の展開

Q4.今後の展開としてどのようなことを考えていますか？

現在、設備・資産管理システム「SmartFAM」に蓄積した設備の保全データと稼働データなどを解析し、設備予兆診断を行うことを検討し、実現に向けて取り組んでいます。実現できれば、当社が挑戦し続けている「経済性から環境保全までを考慮した最適包装」がまた一歩前進するものと思っています。



株式会社日立産業制御ソリューションズ(左) 日本トーカンパッケージ株式会社様(右) 田村(左) 菅原様(中央) 佐藤様(右)

取材にご協力いただき、ありがとうございました。

■本事例 ソリューションパートナー(販売協力)八洲電機株式会社 コメント



日立産業制御ソリューションズと弊社の協業プロジェクトとして、日本トーカンパッケージ様のニーズにお応えすべく「SmartFAM」をご提案したところ、問題解決の条件を満たし、導入していただくことができました。今後も、より一層のソリューション提案を実施し、お客様の安定生産に貢献してまいります。

産業システム事業部 産業システム一部 産業システム二課 星野 貴洋様

■事業内容

電機、機械、IoTなどの製品の販売から、システム設計、施工、メンテナンスサービスを八洲電機グループ全体で行い、さまざまな分野のお客様のニーズにお応えしております。
<https://www.yashimadenki.co.jp/index.php>

本紙の情報は、2018年9月時点の情報です。

●この資料は国内向けに提供する商品/サービスの情報です。 ●製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

●本製品を輸出等される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

営業統括本部 〒110-0006 東京都台東区秋葉原6番1号(秋葉原大栄ビル) 03-3251-7253
茨城営業第一部 〒319-1293 茨城県日立市大みか町五丁目2番1号 0294-52-7401
茨城営業第二部 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸一丁目4番73号(水戸三井ビル) 029-221-2770
中部支店 〒460-8435 愛知県名古屋市中区栄三丁目17番12号(大津通電気ビル) 052-259-1241
関西支店 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番18号(中之島フェスティバルタワー) 050-3154-3863

北海道営業所 〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西4丁目1番(札幌三井JPビルディング) 011-221-1383
東北営業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目1番25号(東二番丁スクエア) 022-266-7240
中国営業所 〒730-0036 広島県広島市中区袋町5番25号(広島袋町ビル) 082-248-2838
九州営業所 〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜二丁目1番1号(日立九州ビル) 092-844-7636

人々の生活を安全・安心で豊かにするため
優れた技術で新しい価値を提供し、社会の発展に貢献する

株式会社 日立産業制御ソリューションズ

<http://www.hitachi-ics.co.jp/>

ホームページで最新情報とバックナンバーを公開中

インフォメーションレター 日立産業制御 検索